

義務教育学校と小中一貫校の区別

●「小中連携教育」と「小中一貫教育」

小中連携教育：小・中学校が互いに情報交換や交流を行うことを通じて、小学校教育から中学校教育への円滑な接続を目指す様々な教育

小中一貫教育：小中連携教育のうち、小・中学校がめざす子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的教育を目指す教育。平成12年に広島県呉市で始まり、平成28年度から小中一貫教育を実施する学校として「義務教育学校」という校種が創設される。

●「義務教育学校」と「小中一貫型小学校・中学校」の主な特徴

	義務教育学校	小中一貫型小学校・中学校
修業年限	9年	小・中学校と同じ（6・3）
組織	一人の校長、一つの教職員組織 （原則として小・中免許併有）	・学校ごとに校長 ・学校ごとに教職員組織
教育課程	<ul style="list-style-type: none"> ・9年間の教育目標 ・9年間の系統性・体系性に配慮がなされている教育課程の編成 	
設置手続	市町村の条例	市町村教育委員会規則 等

